



伯 地 環 第 1 8 3 号

平成20年10月20日

国土交通省道路局長 様

伯 耆 町 長



今後の道路行政についての意見・提案の提出について（提出）

平成20年9月19日付国道企第37号で依頼のありました標記の件について、別紙のとおり提出します。

今後の道路行政についての意見・提案

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

様式①

鳥取県伯耆町

わが国の道路行政は、昭和27年の議員立法に基づく「新道路法」、昭和47年の「日本列島改造論」等を大きな契機として、社会資本整備である交通網の整備が推進されてきた。交通網の整備に伴い高度経済成長を遂げる一方で、新幹線や高速道路は首都圏へ向かう路線が多いことから、首都圏への人口流入現象を招き、東京一極集中と過疎化を促進したと言われている。

また、バブルの崩壊以降、長引く景気の低迷に加え、サブプライムローン問題に端を発した金融破綻や株価の急落により、社会経済は「世界恐慌」といっても過言でない危機的状況となっている。

国・地方自治体とも財政が逼迫している状況ではあるが、経済対策が喫緊の課題となっている。とりわけ、地方経済においては公共事業予算の縮小が進み、建設業者が相次いで廃業に追い込まれており、雇用・労働の確保や地域経済の活性化の面で公共事業予算の安定的確保が必要である。

本年5月13日に閣議決定された「道路特定財源等に関する基本方針」の中で、「無駄な支出の排除」と「必要と判断される道路は着実に整備すること」が謳われている。

地域経済の活性化を図り、地域間格差を是正し、均衡ある国土形成を図るためにも、遅れている地方の道路整備に優先的な予算措置を配慮されたい。

○現状

伯耆町は、鳥取県西部に位置する中山間地域で、西に日本海、東に中国地方最高峰の大山を仰ぐ自然豊かな町である。隣接する商業都市「米子市」のベッドタウン化による流入人口が微増する一方、中山間地域においては少子高齢化等により人口が減少している。

本町の基幹産業は農業であるが、豊かな自然や「大山」といった観光資源を活かした観光・リゾート施設の整備が進むとともに、アクセス道路や幹線道路の整備が急速に進んだ。しかし、中山間地域においては、幹線道路といえる県道にあっても、幅員狭少や線形不良の個所も多く、冬季の交通確保に支障を来す個所も少なくない。

○課題

交通機関のうち、JR西日本(伯備線)については、高校生の通学利用がメインとなっている。一般の住民にとっては運行本数が少ないこと、最寄の駅までの距離が遠いことなどから、その移動手段の多くを自家用自動車で行なっている。

また、路線バスについては、過疎化の影響による乗車率の低下から経営に支障を来しており、高齢者をはじめとする移動手段のない住民のために伯耆町型バス事業を平成19年度から開始したところである。

いずれにしても、地方の住民にとっての移動手段は自動車であり、道路は最も重要な生活基盤であることから、道路行政の充実が要求される。

○幹線道路における幅員狭少・線形不良個所を解消すること

○除雪をはじめ冬季交通の安全を確保すること

誰もが住み慣れた地域の中で快適に暮らすことのできる生活基盤を確立するために、道路網、上下水道、情報通信環境、住環境などの計画的な整備が必要である。

道路網については、日常生活の利便性と安全性を高めるための交通基盤の整備に重点を置くとともに、他の市町村との連携や交流をより活発化させるため、広域的なネットワークの機能を果たす広域道路の整備を促進する必要がある。

公共交通については、子どもや高齢者など自動車を運転することができない人の移動手段を確保するため、公共交通の利用を促進し、公共交通の維持確保を図る必要がある。

安全・安心の町づくりを進めるためには、地震や洪水、土砂災害など災害に強い町づくりが求められ、住民ニーズの複雑化・多様化しようとも、行政の恒久的課題である。災害時の移送、高度医療に資するためにも、根幹となる道路網の整備は欠かせないものである。

また、格差の生じた社会構造を是正し地域経済を活性化するためには、雇用の確保、優良企業の誘致、流通体系の整備を進める必要があり、広域道路網の整備が重要である。

今後の道路行政についての意見・提案

③道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

様式④

鳥取県伯耆町

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
・地域活力の向上	・山陰道の早期全線開通 ・中国横断自動車道岡山米子線の4車線化 ・スマートインターチェンジの整備	流通体系の向上と観光施設への入り込み客の増加による地域経済の活性化に繋がる。	
・交通安全対策及び危機管理の強化	・国道181号バイパスの整備 ・県道米子岸本線(坂長バイパス)の整備	交通量を分散化することで渋滞の緩和や交通事故の抑制に繋がる。	